

雑誌で初！ No.1 モノ雑誌『MonoMax』が ダイバーズ型腕時計 を付録に！

雑誌販売部数トップシェアの株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:蓮見清一)が発行するモノ雑誌『MonoMax(モノマックス)』は、7月号(2014年6月10日発売)で「ダイバーズ型腕時計」をブランドアイテム付録にします。

『MonoMax』は、「価格以上の価値ある商品」をコンセプトに、30～40代の男性を中心にご支持いただき、現在、モノ雑誌販売部数 No.1です。読者視点の、商品の見せ方を工夫した誌面作り、デザイン・機能性にこだわったモノ雑誌ならではのクオリティの高いブランドアイテム付録が好評を得ています。

今号のブランドアイテム付録は、アパレルブランド「SHIPS」が旅をコンセプトに展開する「SHIPS LINER(シップス ライナー)」とコラボレーションして企画・制作した「ダイバーズ型腕時計」です。流行のリボンベルトを採用し、回転ベゼルに加え、蓄光機能の付いた時針、分針など、ファッション性と機能性を兼ね備えた本格仕様になっています。「SHIPS」とコラボレーションしたブランドアイテム付録は過去に4回実施していますが、いずれも読者に好評だったことから、今回の企画が実現しました。

宝島社は今後も、企業理念である「人と社会を楽しく元気に」のもと、より多くの読者に喜んでいただける魅力的なコンテンツを企画・提供してまいります。

※日本ABC協会2013年下半期(2013年7～12月)雑誌販売部数発行社レポートより



『MonoMax』毎月10日発行



回転ベゼル付きの本格派
「ダイバーズ型腕時計」が付録に！

「SHIPS LINER(シップス ライナー)」とコラボ!
旅行やアウトドアなど、サブウォッチとして活躍

【スペック】

- ・ケース径: 40mm
- ・回転ベゼル付き
- ・蓄光機能付き時針、分針
- ・ブルーホワイトのリボンベルト

青の回転ベゼルと
リボンベルトが
夏にぴったり！

雑誌の付録として「ダイバーズ型腕時計」が付くのは今回が初めてのことで、ワールドカップを応援したいという思いから「サムライブルー」をイメージしたものに仕上げました。遊び心のあるマリンテイストなデザインなので、旅行やアウトドアなどのサブウォッチとして活用していただけます。

『MonoMax』編集長 柚木昌久(ゆずき・まさひさ)

【プロフィール】 1975年生まれ。日本大学芸術学部映画学科卒業後、99年、宝島社入社。『宝島』、『smart(スマート)』編集部を経て、『MonoMax』編集部へ。09年11月より編集長。

